

レジメンと主な副作用の指導内容

☆治療スケジュール（キイトルーダ/アキシチニブ）

下記の治療を3週間毎に繰り返します。



☆治療に使うお薬について

内服

お薬の名前	用法用量	お薬の作用
インライタ	1日2回 朝・夕食後 1回 5mg錠 ●錠 1回 1mg錠 ●錠 【10mg/日（適宜増減）】	抗腫瘍剤

※状態によって「減量」や「休薬」を行う場合があります。

点滴

時間	お薬の名前	お薬の作用
30分	キイトルーダ 【200mg】 生理食塩液 50mL	抗腫瘍剤
15分	生理食塩液 50mL	ルート洗浄

☆インライタの副作用について

- **手足症候群**
手のひらや足の裏がヒリヒリ・チクチクする、赤く腫れる、ひび割れや水疱が現れることがあります。痛みがある場合は申し出てください。インライタ内服中は手足の保湿を心がけてください。
- **口内炎（1～2週間）**
普段からうがいなどで口の中をきれいに保ってください。
- **下痢**
腹痛や1日4回以上の下痢が継続する場合はお知らせください。
- **出血傾向**
鼻血や歯肉・膣などから出血することがあります。吐血や血便、喀血があらわれた場合はすぐに受診してください。
- **消化管穿孔**
強い腹痛（吐き気、嘔吐、便秘を伴うことがあります）があらわれたときは、すぐに受診してください。
- **血栓症**
意識がもうろうとする、まひが出る、ろれつが回らない、めまいがする、胸が痛む、息切れがするなどの症状がある場合はすぐに受診してください。
- **高血圧**
定期的に測定してください。頭痛、頭重感、耳鳴り、めまいなどの症状がある場合はすぐに受診してください。
- **たんぱく尿**
適宜、尿検査を行います。
- **甲状腺機能障害（定期的に検査します）**
疲労、脱力感、食欲不振などの症状が現れた場合はお知らせください。
- **発声障害**
声が嘎れる、声が出にくいなどが現れることがあります。

（キイトルーダの副作用に続く）

レジメンと主な副作用の指導内容

☆キイトルーダの副作用について

○自覚症状として現れやすいもの

・注射時反応（キイトルーダ点滴中～）

点滴開始後に発熱、さむけ、発疹などの症状が現れることがあります。また、吐き気や頭痛、倦怠感などが起こる場合もあります。特に初回に多いと言われています。症状が現れた場合はすぐにお知らせください。

・間質性肺炎

乾いた咳・息切れ・息苦しい・発熱などの症状がある場合は受診してください。

・糖尿病

口や喉の渇き、多飲、多尿、倦怠感などの症状がある場合は受診してください。

・皮膚症状

発疹、皮膚の乾燥、ひび割れが起こることがあります。皮膚を清潔に保ち、保湿を心がけ、刺激を与えないようにしてください。

・甲状腺機能障害（定期的に検査します）

疲労、脱力感、食欲不振などの症状が現れた場合はお知らせください。

・神経障害

しびれやまひなどの症状がある場合は受診してください。

・重症筋無力症、筋炎

手足に力が入らない、ものが二重に見える、筋肉痛などの症状がある場合は受診してください。

・胃腸障害

下痢、悪心などの症状が現れた場合はお知らせください。

○自覚症状として現れにくいもの（定期的に検査します）

・血球減少

白血球、赤血球、血小板など血液成分が減ることがあります。→白血球減少時は感染症にかかりやすくなります。発熱時は受診してください。→赤血球減少時は貧血症状が起こりやすくなり、血小板減少時は血が止まりにくくなります。

・肝機能障害

GOT値、GPT値、ALP値の上昇が現れることがあります。

☆注意事項

※現れる副作用は個人差があります。

記載された副作用以外にも気になる症状が現れた場合は相談してください。

※抗がん剤投与中に点滴・注射部位が痛んだりはれたりした場合はすぐにお知らせください。

※血液検査の結果や副作用の現れ具合によってお薬が延期・減量・休薬・中止になる場合があります。